第 1 回「おいしい ふくしま いただきます!」 キャンペーンを実施しました

<開催趣旨>

いわき市産農林産物の魅力や認証 GAP*(農業生産工程管理)の取組を消費者へ紹介するためのキャンペーンを開催しました。

※GAP(ギャップ:Good Agricultural Practice)とは、農産物の生産工程を記録・改善していくことで、より安全・安心な農産物を消費者 へ届けるための取組のことです。

1 日時

令和5年6月17日(土)10時~14時

2 場所

マルト SC 平尼子店 イートインコーナー (いわき市平字尼子町 3-1-1)



▲ キャンペーン会場



▲ GAP 認証農産物を 買い求める来店客



▲ プレゼント品

3 内容

当日は、マルト SC 平尼子店の協力のもと、青果売り場に GAP 認証農林産物(トマト、長ネギ、しいたけ、フリルレタス、小松菜など)を陳列し、そのうち2点以上の商品を購入した方に GAP に関するアンケートを実施しました。回答してくださった方には、いわき市産ミニトマト(GAP 認証品)、いわき市産トマトを使用したトマトジュース、いわき市産米粉を使用した焼き菓子「nutch(ナッチュー)」(県立平商業高校の生徒が考案)、県内の農業系高校等で生産したお米「#青春 GAP 米」をプレゼントしました。

今回のアンケート調査は、149名の方に回答いただき、GAPについて「知っていた」「名前だけは知っていた」と回答した方が初めて参加者の過半数を超えました(R3:42%、R4:44%)。また、約8割の方が「県産の農林産物を意識して購入している」と回答しました。

当所では、引き続き市内量販店や関係機関と連携し、様々な手段を活用しながら、いわき市産農林産物や GAP の PR に取り組んでまいります。